

リーダーもメンバーも輝くための管理者向け講座

～ やる気を育むコミュニケーションとマネジメントに活かす心理学 ～

去る、11月6日(水)に、管理職（候補）の方を対象に、職場の中で円滑な人間関係を築けるよう、聴き方や表現の仕方・感情の取り扱い等、リーダーシップを発揮するために必要なコミュニケーションを心理学の観点から学び、スキルアップを目指す講座を開催し、39社64名の方が参加されました。

講師として、認定心理士・産業カウンセラーとして企業や官公庁、ホテル、病院等でビジネスマナーやコミュニケーション研修、講演活動を実施するなど幅広くご活躍されている、オフィスブリリアント代表、玻名城初美氏をお招きし、受講生にエゴグラム（人間関係の心理学理論に基づいて作られた性格診断テスト）を実際にやってもらい、その結果から見えること、それぞれの領域の方に合った対処の仕方や指導方法、また、やる気を育むコミュニケーション、リーダーの自分育てとキャリア形成など、ご自身のカウンセリング体験談なども交えながらリーダーに必要とされるコミュニケーションについて学びました。



〈講師〉 玻名城 初美 氏

オフィスブリリアント代表／認定心理士、産業カウンセラー、コミュニケーショントレーナー
県内企業勤務後、県外の人材開発会社やマナースクール等で教育業務に従事。1997年に教育インストラクターとして独立。企業や官公庁、ホテル、病院等でビジネスマナーやコミュニケーション研修、後援活動を実施。2005年から産業カウンセラー。専門学校非常勤講師、大学でのセミナー、保育・看護指導者養成を併任。

～ 受講生の声 ～

- ・一人一人に合わせたコミュニケーションを取り、段階を踏んで信頼関係を築いていく必要だということが知れた。
- ・管理職の役割をしっかりと自覚し、セルフコントロールもうまくできるようになる必要だということ。
- ・他社を理解するためには、まずは自己理解、自己を客観視することが出来ていないといけないと感じた。
- ・相手の存在や考え方をまずは認める、受け入れることが印象に残りました。
- ・TPOに応じた引き出しの使い方を意識すること、また相手の心を開かせる話し方を大切にしたい。
- ・人間力、ヒューマンスキルを高めて、相手にコミットした会話を意識するということを大事にしたい。
- ・しっかりスタッフ一人一人と向き合うことの大切さ、が1番印象に残りました。
- ・プラスのストロークを貯めておく、足りなくなったら貰いにいくということ、実践したいです。
- ・レディネスに合わせたりーダーシップ理論やカウンセリング手法はとても参考になりました。
- ・ヒューマンスキルを高めることで取り越し苦労しないように、事実と事実以外を分けることが大切だと学びました。
- ・上司にも今回の講座の内容、指導方法などを伝えたいと思いました。
- ・エゴグラムを使い、職員それぞれの特性を知り、活かしていきたい。
- ・リーダーに必要なことは、特別な知識やノウハウではなく、相手を理解し寄り添うことから始めることが大事と学びました。

